

令和 6 年 4 月 11 日

令和 6 年度

## 土浦エコパートナー事業計画書

(報告先) 土浦市長

名 称 柴沼醤油醸造株式会社  
所在地 土浦市虫掛 374

## 具体的な取組事項

項 目	具 体 的 内 容
省エネや地球温暖化対策活動	① ボイラーを LP ガス燃焼用に変更し CO2 排出を抑える。 ② 社内照明を全て LED 化する。 ③ 大型冷蔵倉庫の大型エアコンを省エネ型エアコンに 3 台更新
公害や汚染の防止、ゴミの削減、リサイクルの推進	① 霞ヶ浦水質保全条例に適合した工場排水とする。 ② 今まで可燃ごみとしていたストレッチフィルムの芯をリサイクル出来る業者を見つけゴミの削減に努める。 ③ 出荷期限切れ商品をフードバンクに寄付してゴミの削減に努める、 ④ 産業廃棄物である「醤油粕」を酪農家へ運び牛の飼料として SDGs に貢献している。(牛が食べる。牛が糞をする。その糞を肥料として畑に撒く。大豆・小麦が育つ。醤油の原料となる。) 「醤油粕」は霞ヶ浦の鮒の養殖業者にも餌として渡している。
地域社会の環境保全のための取組  (例: ゴミ拾い、敷地内緑化、景観の保護、里山の保全)	① 工場内敷地約 500 坪に 25 種類の桜を植えて 3 月上旬から 4 月下旬まで桜が咲く工場敷地内緑化と景観を保護している。 ② 毎月 1 回工場廻りのゴミ拾いを全社員で行う。
社員への環境教育や啓発活動の実施	① FSSC22000 認定工場なので Ver.6.0 で SDGs の側面を要求事項に追加されたので今後は食品安全のみではなく、サステイナブルやソーシャルグッドなどの活動を社員教育の一環としてやっていく。

(事業計画書)

その他（アピール事項など）